

小学3年 国語 「まいごのかぎ」

ねらい

- ① 不思議な出来事が起こる物語を読み、物語の好きな所を見つけることができる。
- ② 登場人物の気持ちの変化を読み取ることができる。

学習展開（6時間）

- ① 学習のゴール「『登場人物ビフォー・アフター』で物語の好きなところを伝えよう」を知り、学習の見通しをもつ。
- ② 物語のあらすじを捉える。
- ③ 登場人物の（りいこ）の気持ちの変化を捉える。
- ④ 物語の好きなところを考える。
- ⑤ 物語の好きなところを友達と伝え合う。

★関連図書（不思議な出来事が起こる物語）読み、読書に親しむ。

ブックトークの様子



読書記録カード

不思議な出来事が起こる物語を読む		
名前（ ）		
本の題名	おすすり度	
1		◎ ○ △
2		◎ ○ △
3		◎ ○ △
4		◎ ○ △
5		◎ ○ △
6		◎ ○ △
7		◎ ○ △
8		◎ ○ △
9		◎ ○ △
10		◎ ○ △

指導のポイント

- ・物語を場面に分ける際には、不思議な出来事や場所、時間が変わる部分に着目するよう促した。
- ・場面ごとに中心人物（りいこ）がどのように思っていたのかを考える際には、叙述をもとに気持ちを想像させるため、りいこの行動や会話に線を引き、気持ちを付箋に書くよう促した。児童は、付箋に書くことで、自分の考えを可視化することができ、意欲的に取り組んでいた。
- ・自分の考えと友達の考えを区別するために、自分の考えの付箋は黄色、友達から教わった考えはピンクの付箋にりいこの気持ちを書いた。

学校図書館との関わり

- ・司書によるブックトークを行うことで、子供たちが様々な物語に関心をもち、読書に親しもうとする意欲を高めることできた。
- ・読んだ関連図書に★マークで「お気に入り度」を示すことで、読書の記録を残すことができた。